

「大規模土砂災害シンポジウム」

～九州地方における深層崩壊に備える～

針原川土石流災害

日時：平成9年7月10日
場所：鹿児島県出水市境町針原地区

紀伊山地で発生した平成23年台風第12号による大規模土砂災害は記憶に新しいところですが、地形、地質特性が紀伊山地と同様の九州地方においても過去に大規模土砂災害は各地で発生しています。

今回のシンポジウムの基調講演やパネルディスカッションを通じて、このような大規模土砂災害はどのようなメカニズムで発生し、備えておくべきことは何なのかを考えていきます。

耳川天然ダム災害

日時：平成17年9月6日
場所：宮崎県東臼杵郡美郷町野々尾

日時

平成25年 **2月23日(土)**

13:30～17:00(開場13:00)

場所

ホテル熊本テルサ テルサホール

熊本市中央区水前寺公園 28-51 (地図裏面)

入場無料
定員500人

基調講演

平成23年台風12号による紀伊半島大災害について

奈良県吉野郡十津川村 村長 更谷 慈禧

九州地方における深層崩壊の実態と特徴について

鹿児島大学農学部 教授 地頭菌 隆

パネルディスカッション

九州地方における深層崩壊に備える

パネリスト

奈良県吉野郡十津川村 村長

鹿児島県出水市 市長

鹿児島大学農学部 教授

熊本県土木部長

国土交通省九州地方整備局河川部長

更谷 慈禧

渋谷 俊彦

地頭菌 隆

船原 幸信

植田 剛史

コーディネーター

熊本大学大学院自然科学研究科 教授

北園 芳人

主催 (共催)：国土交通省九州地方整備局

熊本大学大学院自然科学研究科減災型社会システム実践研究教育センター

後援：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、
鹿児島大学地域防災教育研究センター、熊本地方気象台

